



モッコウバラ [木香薔薇]

半落葉／つる類／木本植物
／外来種・園芸品種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い
草本扱い（保証の観点より）

白花、黄花ともに一重咲、八重咲がある。一般にモッコウバラというと黄色の八重咲を指す。長いつるを旺盛に伸ばし、一面に花をつける。花後にはつるの整理が必要。刺がないので子供が近づいても安心。中国原産の常緑つる性のバラ。原種に近く、丈夫で手間がかからない。



緑葉



花：八重



花：八重



花：一重

Memo

白花には香りがなく、黄花は香りがする解説が多い。試しに白花を嗅いでみると微かに香る・・・？

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実		■											
紅 葉													
施 肥							■		■				
剪 定		■						■ (花後早めに) ★★★				■	

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境			
日 当 り	陽	○	陰
土 壌	乾	○	湿
寒 さ	強	○	弱
暑 さ	強	○	弱
潮 風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

日当たりと排水の良い場所が適地。寒さ暑さに強く、剪定以外は手間がかからない。施肥は7～8月の花芽形成期に合わせる。これ以降に与えるとつると葉ばかり生い茂るので注意したい。

剪 定

8月には翌年の花芽をつけるため、強い剪定は夏前までがよい。このバラの特性を生かすには、長い枝をすべて切り詰めずに、枝垂れて咲く枝を残すことがポイント。

病虫害

アブラムシ、ハダニが発生することがあるが、通風を維持するよう剪定すると病虫害は少なくなる。